

学 校 名	いわき市立湯本第二中学校	校長名	永 山 弘 泰
住 所	福島県いわき市常磐湯本町上浅貝 1 0 番地	電話	0246-42-2376
ホームページアドレス	<a href="http://www3.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=0720036">http://www3.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=0720036</a>		

## 秋季全国火災予防運動に伴う特別査察及び合同消防訓練

### <訓練概要>

東日本大震災後3年半が経過したことや火災の発生しやすい時季を迎えるにあたって、地元消防署を始めとした地域の各関係機関や住民の方の協力をいただきながら、本校の防火体制の再確認と火災予防の徹底を図り生徒の安心安全を確保するために合同訓練を計画しました。

最初に、訓練の内容の確認や学校の現在の防火体制を知っていただくための会議を行いました。



合同会議の様子



その後、福島県沖で発生した地震により調理室から出火したとの想定で、2名の退路を絶たれた職員を屋上からはしご車で救出する訓練を間近で見学しました。次に、校庭に場所を移しての初期消火訓練では、全校生徒によるバケツリレーを実施しました。同時並行で、火災により負傷したという想定での、生徒の救急車による病院への搬送訓練、そして最後には、ポンプ車による校舎への放水訓練を間近で見せていただきました。

### 火災想定訓練

午後からは、保護者も一緒に参加していただき、体育館で、AEDを使用した心肺蘇生法の講習訓練を行いました。

参加者は、全校生徒130名に、地域の消防関係の各関係機関、そして行政の職員の方々など200名、合計350名もの大規模な訓練となりました。



心肺蘇生法講習会

### <実施後の改善点>

学校、地域、消防署などの関係機関が一緒になって実施した訓練は、初めてだったので、実施後にそれぞれの活動において、反省事項が出されました。しかしながら、生徒にとって今回の訓練は、自分たちのために、これだけの大人が動いてくれているということが実感でき、とても感激の様子でした。教職員一同、今後の継続した危機管理意識の育成を図っていかねばならないと強く感じました。



閉会式

地元が総出で、本校生徒の安全のために訓練に参加してくださいました。改めて御礼を申し上げます。